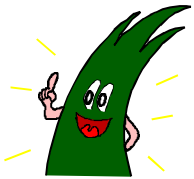




# 融雪後の管理ポイント



根雪期間が長いとティフラ属菌による雪腐病の発生要因となります。  
また、蓄積された養分（ベント・・・フラクタン・コーライ・・・デンプン）消費も大きく、不足となるので初期生育に悪影響を与えます。

## 病 気

雪融けは過湿（停滞水）状態となりフザリウム菌・ピシウム菌による被害を受けやすいのでご注意ください。  
（雪腐病発生グリーンは二次的にフザリウムがつきやすい）

予防殺菌剤として	<b>グリーンオキシラン水和剤</b>	2 g/m <sup>2</sup>	水量 0.5 ~ 1 L/m <sup>2</sup>
	（有機銅・・・30% ・ キャプタン・・・20%）		
予防・治療殺菌剤として	<b>トモ・ロブドール水和剤</b>	2 g/m <sup>2</sup>	水量 0.5 ~ 1 L/m <sup>2</sup>
	（有機銅・・・34% ・ イプロジオン・・・16.5%）		

## 糖の補給と色出し

コアリング作業は当然行われますが、メカエースは糖の補給と発根促進に、コ・エンザ（補酵素）は色出し効果に役立ちます。葉根の活力を高めることにより、初期成育をスムーズにさせます。

栄養剤	<b>メカエース</b>	5 ~ 10 ml/m <sup>2</sup>	水量 1 L/m <sup>2</sup>
	（グリーンメカ（黒糖）75%とシイタケ菌糸体抽出液 25%からなる理想の配合剤です。殺菌剤との混用をおすすめします）		
	<b>コ・エンザ</b>	0.5 ~ 10 g/m <sup>2</sup>	水量 0.5 ~ 1 L/m <sup>2</sup>

## 停滞水の解消

アクアグロール、アクアダクト処理は停滞水を早く土壤に浸透させます。その結果ターフの表面が乾いて地温が上がり、芝生の活性が高まります。（根雪前のアクアグロール、アクアダクトが最も有効です）

**アクアグロール** 1 ml/m<sup>2</sup>

**アクアダクト** 2 ml/m<sup>2</sup> 水量 1 L/m<sup>2</sup>

## 根腐れを起こした場合

酸素（O<sub>2</sub>）の施用が必要です。

MOX（過酸化水素）は規定量の1/2にし、7日後に（2回目）施用が効果的です。

